

須恵町の地方創生を成功へと導く鍵となるか

ス エ ノ バ
須恵町オープンイノベーションセンター

SUENOBA

SUEMACHI OPEN INNOVATION CENTER

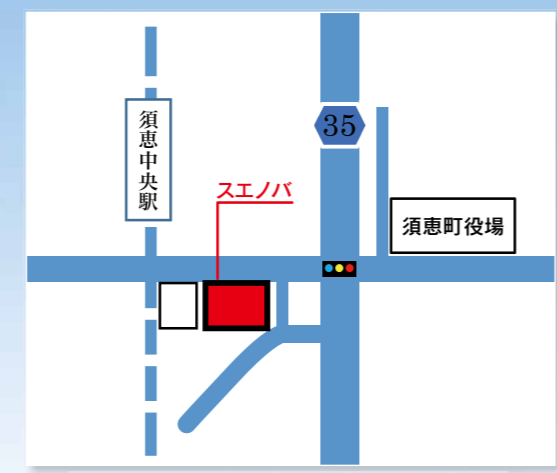
いよいよ 稼働



広々としたミーティングスペース



ライトアップされたスエノバ



所在地 須恵町大字須恵 801 番地 1
電話 092-957-9911

<施設概要>

- ・延床面積 192.37㎡(約58坪)
- ・株式会社 SUENOBA 事務所
- ・会議室(研修室)
- ・共同オフィス
- ・セミナー、展示会会場

国の補助金(地方創生加速化交付金)を活用して建設



須恵中央駅前完成した須恵町オープンイノベーションセンター

須恵町の地方創生の拠点「スエノバ」

平成29年度一般会計補正予算 スエノバ活動助成金540万円を増額

須恵町の地方創生をさらに加速化させ、町の魅力や稼ぐ力といった新たな付加価値を創出するため「須恵町オープンイノベーション戦略推進事業」が進められています。その拠点となるセンターが開所し、運用が始まりました。

国が進める地方創生

国は地方創生を押し進め、各自治体は自己責任で自治体経営を行わなければならない状況にあります。

将来を見据え自ら稼ぐ力を

安定した収入を得ることが、町を活性化するうえで最も大切です。

町の将来を考えたとき、町が自ら稼ぐ力をつけ、住んでよかったと思える町づくりを推進するため、須恵町は、商工会・企業クラブと協力してこの事業に取り組んでいます。



11月13日 開所式

商工会・企業クラブ・議会・町関係者など50人以上が出席しました

スエノバは須恵町を経済的に元気にする場所

スエノバは、須恵町100%出資による株式会社として設立されました。(平成29年9月1日)
町内外企業事業者の支援やコンサルティング事業が行われる計画です。

詳しい内容は次のページに記載しています。

全国初の取り組み

SUENOBAで想定される事業

- 企業の経費削減のために
 - ・電力小売化事業
 - ・ETC減額事業

まずスエノバに目を向けてもらう
- 企業の人手不足に対して
 - ・外国人技能実習生の受け入れに関する事業
 - 事業協同組合の立ち上げ

企業が動き出す拠点に
- 主な収入活動として
 - ・シェアオフィス事業
 - 町外事業者からの年会費
 - ・その他コンサルティングによる取扱手数料等

これを町の財源に

「ひと、もの、しごと」が、外から中へと新たな流れを創出する。

須恵町の可能性を広げる事業が、第一歩を踏み出しました。

福岡都市圏にあり、スマートインターチェンジから3分という利点を活かし、このセンターが地方創生の「核」となることを期待します。

しかし、結果が出るまでには、ある程度の時間を要すると思われます。

このチャレンジが成功し、住んで良かったと思えるまちづくりが実現できれば、さらなる地域の活性化、人口増加にもつながると思います。

今後も議会として、注意深く監視していきます。